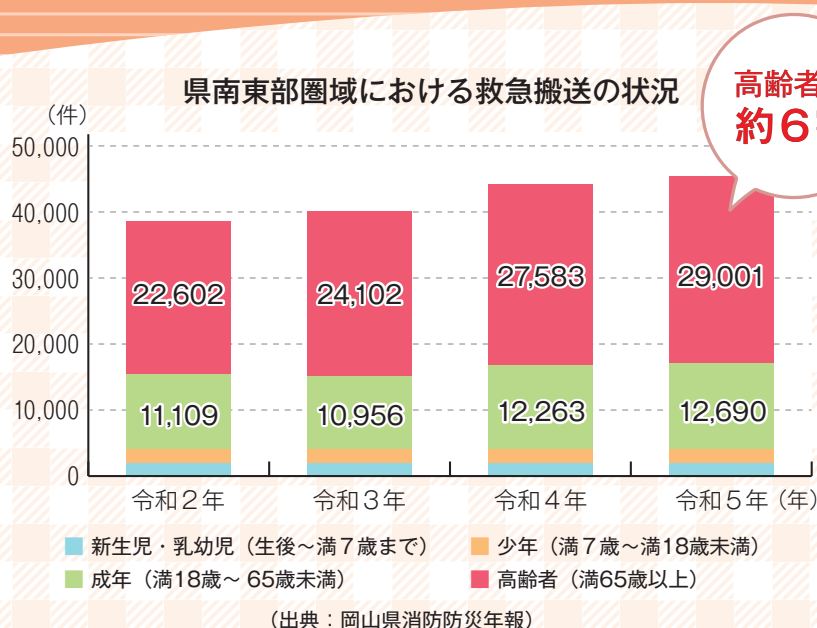


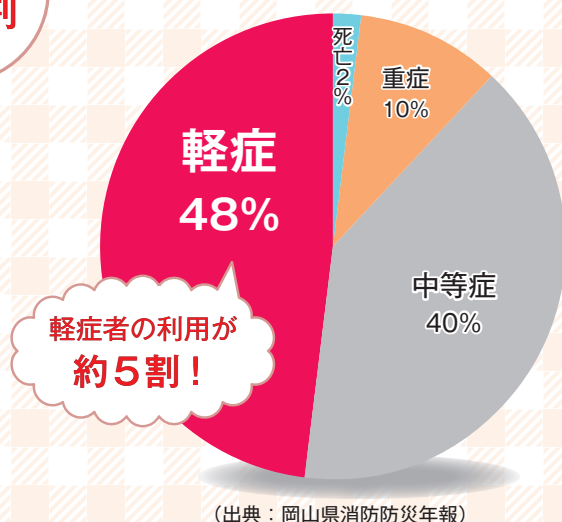
みんなで守ろう救急医療

～あなたの理解が命を救う力になる～



高齢者が
約6割

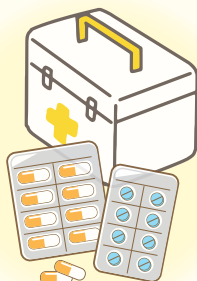
搬送人員の重症度割合（令和5年）



地域の救急医療を守るために私たちができること



- 体調に異変を感じたら、平日の診察時間内に早めにかかりつけ医を受診する



- 家庭で薬を準備しておく



- いざという時にどうするか、家族や友人、支援者と話しておく

- 休日・夜間は、休日・夜間当番医を受診する



緊急性があり必要な時は迷わず**119番通報**を！

不適切な救急車の
利用は
お控えください

例：「どこの病院に行けばよいかわからないので救急車を呼ぶ」、「入院予定日なので救急車を呼んで病院に行く」等で、タクシー代わりに救急車を要請することはNGです！

こんな症状の時はすぐ119番通報を！



● 激しい胸の痛み



● 意識がない



● 転んで痛みが激しい



● 激しい頭痛

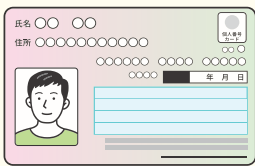


● 片側の腕に力が入らない



● 顔半分が動きにくい
言葉がもつれる

救急車が来るまでに用意する物

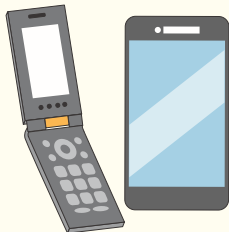
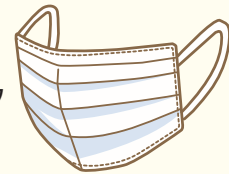


保険証または
マイナ保険証



お薬手帳または薬

マスク



携帯電話



くつ



お財布（お金）



救急お役立ち ポータルサイト（総務省消防庁）

<https://www.fdma.go.jp/publication/portal/>



救急車利用リーフレット（総務省消防庁）

<https://www.fdma.go.jp/publication/portal/post9.html>



「医療情報ネット（ナビイ）」で検索

→ 「急いで探す（医療機関）」 → 「休日夜間対応医療機関」

※ QR コードでもアクセスできます

※ 電話でも確認できます。（0570-000692）



医療情報ネット（ナビイ）

こどもの場合は



「小児救急電話相談 **#8000** 又は **086-801-0018**

平日19時～ 土曜日：18時～ 日・祝：8時～いずれも翌朝8時まで

発行：岡山県南東部圏域救急医療体制推進協議会（令和7年10月）
岡山県備前保健所・東備支所

